

推薦:(財)全日本交通安全協会

プロたちの安全運転は
ここが違う!

もっと減らせる! 交通事故

～プロに学ぶ安全運転～

念入りな始業点検

一般ドライバーの運転をプロがチェック

実際の事故を運転のプロが分析・解説

リアルなCGによる解説

事故防止対策—ラフティングと運転の共通点とは…

VHS・DVD [カラー23分]



DVDには字幕付き映像も
収録されています。
(VHSには字幕付き版もあります)

もっと減らせる! 交通事故

～プロに学ぶ安全運転～

制作意図

多くの交通事故は、「大丈夫だろう」運転の見込み違いが原因で起きている。危険を予測し回避する「かもしれない」運転こそが交通事故防止の決め手である。これは交通事故防止の真理と言える。社会の超高齢化、自転車の増加、そして情報機器の急速な普及などにより交通事故の様相も変化している。

そんな中、たゆまぬ努力で無事故を達成しているプロ

ドライバーたちがいる。かれらはどうやって見込み違いが原因の事故を防いでいるのだろうか。また、「かもしれない」運転をどう実践して、危険を回避しているのだろうか。

この作品は、プロドライバーたちの交通事故防止の極意を紹介し、一般ドライバーの安全運転に役立ててもらい、交通事故をさらに減らす一助となることを目指した。

主な内容

●多くの事故は見込み違いが原因で起こる

今、人気のある激流川下りラフティング。楽しいスポーツだが危険も伴う。事故防止のポイントは危険はない「だろう」ではなく、ある「かもしれない」の姿勢だ。「大丈夫だろう」の見込み違い、一瞬の不注意が事故につながる点では運転と似ている。

●交通事故ゼロを目指して

交通事故による年間の死者数が減っているのは喜ばしいことである。しかし一方で交通事故による死者の約半数を高齢者が占め、その割合も増えているという現実もある。

急増する自転車に関連する事故、運転中のナビ操作や携帯、メールなどが原因の事故も発生している。交通事故ゼロを目指して運転のプロたちも様々な交通事故防止の努力を重ねている。あるタクシー会社ではドライブレコーダーが捉えた事故映像を使用し事故防止研修会を行っている。

●運転のプロが一般ドライバーの運転をチェック

見込み違いや一瞬の不注意が取り返しのつかない事故になる。運転経験の浅い一般ドライバーの運転をベテランの運行管理者にチェックしてもらおうと…わずか2キロの走行でも実に多くの不注意が指摘された。こうした不注意を自覚して運転することが安全運転へつながる。

●プロに学ぶ安全運転(優良運転者が実際の事故を分析・解説)

秋田タクシーの秋田隆さんは25年無事故・無違反の優良運転者である。表彰状、感謝状の数も数え切れない。その秋田さんに

実際に起きた交通事故の映像を見ながら件数の多い追突事故、出会い頭事故、右直事故について分析、解説してもらう。

事故例①「追突」

雨の夜、高架を下ってきた乗用車が合流地点で前の車に追突。下り坂では思っている以上の速度が加わる。これ位の速度なら大丈夫「だろう」という見込み違いが事故の原因になった。雨の夜は速度は控え目に、車間距離も普段よりあけておくべきだった。

事故例②「出会い頭事故」

信号のある交差点での出会い頭事故。「青信号だから行ける」と交差点に進出した車が信号無視の車と衝突した。こちらが優先でも事故に遭えば、取り返しがつかない。信号が青でも安全を確かめてから交差点に入る慎重さが大切である。

事故例③「右直事故」

右折車と直進車の衝突事故。直進車が来る前に右折できる「だろう」という見込みが外れて事故になった。直進車が思ったより早く来る「かもしれない」、車の陰に別の車や、バイクがいる「かもしれない」という慎重な運転が事故を防ぐ。

●プロドライバーが実践する安全運転の極意とは?

運転のプロ・秋田さんが、今度は実際に運転をしながら「だろう」運転がいかに危険であるかを解説し、さらに「かもしれない」運転によって危険な事故を防ぐ具体例とポイントを示す。また大型貨物車、バス、タクシーなど様々な運転のプロたちの一般ドライバーへの事故防止アドバイスも収録した。

企画: 齊藤宏子 制作: 川合隆之・齋藤健太郎 監督: 鈴木 浩
撮影: 市川任男・清井俊樹 製作: 藤田功一・平林 勉
協力: カップクラブ(群馬県みなかみ町) / 政和自動車株式会社
大宮交通株式会社 / 秋田タクシー

お問い合わせ
お申し込み



有限
会社

博映商事

〒810-0073 福岡市中央区舞鶴1丁目3番31-220号
TEL. (092) 741-0306 (代表)
FAX. (092) 741-6628